Fujikura

年　月　日

NO.II-99M4001A

殿

仕様書

高強度接続用ホットジャケットストリッパ

ＨＴＳ－１１

株式会社フジクラ

お客様サポートセンタ		
承認	照査	担当

1. 概説

本仕様書は、高強度融着接続を目的として光ファイバの被覆を除去するホットジャケットストリッパ（HTS－11）に関するものです。

HTS－11は、被覆を加熱し軟化させ精密に加工された被覆除去刃を用いる事によって、光ファイバを加傷することなく容易に被覆除去することが可能です。

これは、従来用いられていた有毒な有機溶剤や、劇物による被覆除去工程が全く不要になる事を意味します。また、煩雑な処理工程が不要になることから飛躍的な工数削減が期待でき、当社社内比　1／3（従来工法による左右両端の被覆除去時間　6分に対し、新工法　2分）を実現します。

HTS－11は、フジクラ製のFSM－30PF用光ファイバホルダ（FH－30PF－250H、400H）に適合します。また、ナイロン被覆除去を他の工具等で行った場合には、FH－30PF－900Hにも適合します。

2. 構成

構成を表．1および表．2に示します。

表．1　高強度接続用ホットジャケットストリッパ（HTS－11）の構成

	名称	数量	記事	参考図面
1	本体（HTS－11）	1台		図．1
2	φ250μm用被覆除去刃 (HTS-CT-250)	1個	本体に装着	
3	ブラシ（BRS－01）	1本	被覆くずの清掃用	
4	ACアダプタ（ADC-08）	1個	給電用	
5	AC電源コード(ACC-08)	1本	ADC-08 用（国内向け）	
6	六角レンチ	1本	1．5mm　刃交換用	
7	導熱グリス入りプラ缶	1個	型名：HTS-11-GREASE	
8	取扱説明書	1部		

表．2　高強度接続用ホットジャケットストリッパ（HTS-11）のオプション類

	名称	型式	記事
1	ファイバホルダ	FH-30PF-250H	FSM-30PF 用ファイバホルダ
2	ファイバホルダ	FH-30PF-400H	FSM-30PF 用ファイバホルダ
3	ファイバホルダ	FH-30PF-900H	FSM-30PF 用ファイバホルダ ※ ナイロン被覆除去工具等にてナイロン被覆のみ事前に除去する事
4	φ400μm用被覆除去刃	HTS-CT-400	
5	高強度用ファイバカッタ	CT-03HT	

3. 構造

高強度接続用ホットジャケットストリッパ（HTS－11）の外観・寸法を表．3に示す。

表．3　HTS－11の外観・寸法

寸法（mm）＊			重量（g）	外観・形状
幅	奥行き	高さ		
142	59	約63	650	図．1参照

＊但し、突起物等は含まず

4. 使用条件

HTS－11の使用環境条件、電源条件等を表．4に示します。

表．4　HTS－11の使用条件

項目	条件
周囲温度	0～40℃
周囲湿度	10～85%以下（但し、結露なきこと）
電源電圧	定格電圧：AC　100～240V （最大許容電圧：AC90～264V） ※AC アダプタ ADC-08 使用時

5. 仕様

5．1　適用光ファイバ

ホットジャケットストリッパ（HTS－11）にて被覆除去可能な光ファイバを表．5に示します。

表．5　適用光ファイバ

項目	仕様
適用光ファイバ種別	石英光ファイバ　クラッド径：125μm
適用被覆材質	紫外線硬化型樹脂（UV樹脂）
被覆径	φ0.25mmまたは、φ0.40mm（除去刃交換による）
適用光ファイバ心線	単心

5．2 温度設定

HTS－11は温度切替えスイッチにより、ヒータの設定温度を4段階（120、140、160、180℃）に切替えることが可能です。

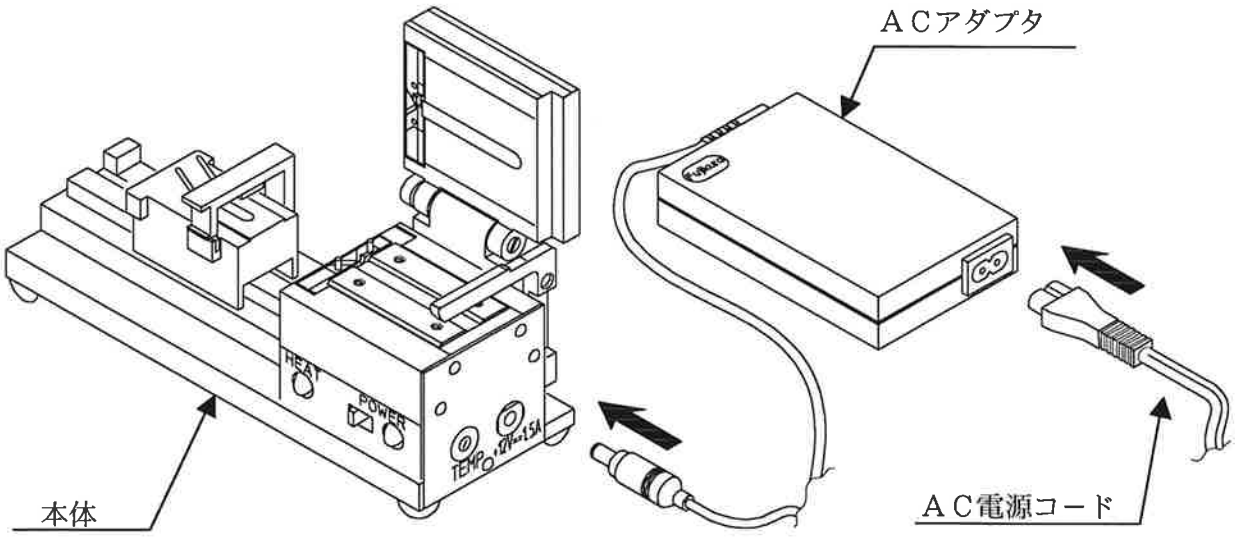
5．3 電源LED表示

電源のON時　緑に点灯します。

5．4 加熱LED表示

光ファイバの加熱開始後、3秒経過したところでヒートLEDランプ表示を　赤　→　緑　に変化させ、被覆除去可能状態になったことをお知らせします。

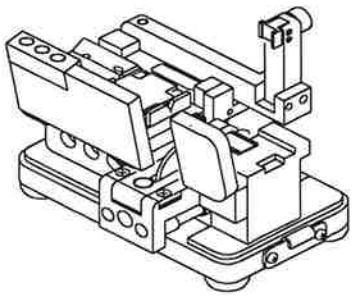
図．1　HTS－11外観図



6. 関連機器

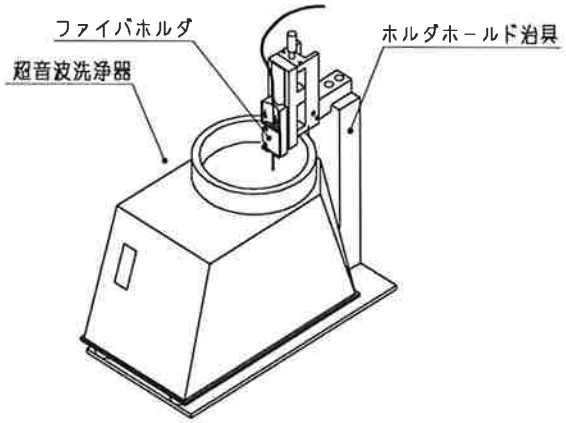
6．1　カッター（高強度用）

CT－03HT－05



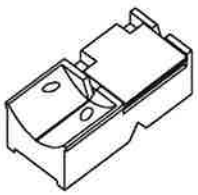
6．2　超音波洗浄器

超音波洗浄機VS20　＋　ホルダホールド治具VS－20FH



6．3　ファイバホルダ

FH－30PF―＊＊＊H



6．4高強度接続システムの例

	作業内容	使用装置
1	ファイバをﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞにセットし、高強度用ﾎｯﾄｼﾞｬｹｯﾄｽﾄﾘｯﾊﾟで、約 20mm 被覆除去する。	・FSM-30PF 用ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞ ・高強度接続用ﾎｯﾄｼﾞｬｹｯﾄｽﾄﾘｯﾊﾟ HTS－11
2	ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞをカッターにセットし、ファイバ口出し部を約４mm 残してｶｯﾃｨﾝｸﾞする。	・高強度用ｶｯﾀ-CT-03HT-05
3	ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞを超音波洗浄器にセットし、ファイバ口出し部を、アセトン(又はｱﾙｺｰﾙかその他の洗浄剤)で数十秒超音波洗浄を行う。	・超音波洗浄器 VS-20 ・ホルダホールド治具 VS-20FH
4	ﾌｧｲﾊﾞﾎﾙﾀﾞを融着接続機 FSM-30PF にセットし、融着接続を行う。	・融着接続機 FSM-30PF
5	ﾘｺ-ﾀﾌﾟﾙ-ﾌﾃｽﾀで、融着接続部をﾘｺ-ﾄし、その後ﾌﾟﾙ-ﾌﾃｽﾄする。	・ﾘｺ-ﾀﾌﾟﾙ-ﾌﾃｽﾀ FSR-01A